

感染管理認定看護師

感染症や、目に見えない細菌やウイルスから、患者さんやご家族、病院で働く職員を守り、皆様に安心して受診・入院生活をしていただける環境と安全な職場環境を提供するのが私達の責務です。



光っている部分が
洗い残しです。
手洗いはしっかり
正しい手順で！！

研修風景



◆ 垣内 由美（専従：感染対策室室長）

感染の原因となる細菌やウイルスは、私達の近くに潜んでおり、それを0にすることはできません。しかし、手洗いを基本とした科学的根拠に基づいた感染対策を実践することで、感染を防ぐことができます。私は「もし自分が患者さんだったら・・・もし自分の家族が入院したら・・・」という視点で、患者さんや現場に合った感染対策を、スタッフと一緒に考えるよう心がけています。

また、医療関連感染を防止するには、地域病院や施設との連携も不可欠です。地域における感染制御にも、さらに取り組んでいきたいと考えます。



◆ 岡本 真一（兼任：4東病棟看護師）

普段は4階東病棟で看護業務を行っていますが、毎週木曜日を基本として感染対策室で垣内看護師と共に感染管理業務を行っています。

現場で働く感染管理認定看護師として、各部署の看護スタッフと「リンクナース会」という委員会で、現場の感染管理や感染対策が正しく行われているか、現場では何が問題となっているか、必要時には院内を巡回し、最善の対策を現場のスタッフとともに考え、実行できるように活動をしています。地域の方を対象とした研修も当院で開催しています。

みなさんが安心して来院できるように、縁の下で、ときには先頭に立ってより良い感染対策を考え実行していきます。

